


活 動 報 告 書

- 活動名：稲刈り
- 日 時：平成 28 年 10 月 19 日（水）10：25～12：00
- 天 気：晴
- 場 所：高野小学校西側水田
- 当日参加者・協力者

参加者内訳	技術指導	人数
児童		40名
小学校教諭		11名
地元農家	○	7名
田んぼの学校応援団		2名
県職員		3名

●事前準備

前日までの準備	
実施したこと・準備したもの	参考画像
マスコミ・報道機関への投げ込み	
当日の準備	
実施したこと・準備したもの	参考画像
<ul style="list-style-type: none"> ・「田んぼの学校」旗の掲示 ・学校に稲刈り用鎌をご準備いただいた ・長靴・帽子、タオル、水筒（各自） ・地元農家に刈りとった稲を束ねる麦ワラをご準備いただいた。 ・休憩時に新米のおにぎりとお飲み物の差し入れをいただいた。 	

●準備物一覧

準備物	参考画像
<p>事務所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 田んぼの学校旗 ・ 抑揚ポール ・ ポール支持用単管 ・ ゴムハンマー <p>学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 稲刈り鎌 <p>農家</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 麦わら ・ 新米のおにぎり ・ 飲み物 <p>児童</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 長靴 ・ 帽子 ・ タオル ・ 水稲 	

●当日の活動内容

時間	活動内容・作業や指導のコツ等	参考画像
10:25	<p>～移動～</p> <p>昇降口前に整列し、学校田に移動開始します。</p>	
10:30	<p>～開会式～</p> <p>① 開会の言葉（5年生児童）</p> <p>② 川前校長あいさつ</p>	

③ 講師の紹介

岩崎敬忠さん
星嘉男さん
渡邊健治さん

④ 作業の説明（岩崎敬忠さん）

鎌を使うときの注意点や稲の束ね方などを
教えていただきました。

10:40

～稲刈り開始～

学年ごとの場所を決めます。

低学年は2人一組で行います。

農家の応援団が稲の刈り方やワラで束ねる方法
を指導していただきました。

ワラで束ねるのは難しいです。

方法

- ① 稲束の元を揃えておき、根元から15cmく
らいの位置に、その稲藁を1～2回転ほど巻
きます。
- ② 藁の元部と先端部をより合わせて2～3回
転ほど振って（よじって）主巻きの胴部分に
差し込みます。



上手にできました！

11:25 高学年は、稲刈り経験者が多いのでどんどん刈り進めます。

束ねる作業が間にあいません。
徐々に慣れて、効率良く作業が出来ました。

10:30 ～稲刈り作業終了～

11:35 ～閉会式～

- ① 児童からお礼のあいさつ
(6年生児童代表)
- ② おわりの言葉
(5年生児童代表)

11:55 ～休憩タイム～

地元農家の方から新米のおにぎりをいただきました
ひと仕事終えた後のおにぎりは最高です。

最後に記念撮影をして稲刈り活動を終了しました。



●活動の成果・効果

活動の成果	手刈りで稲刈り体験をし、農業の楽しさや苦勞について学ぶことが出来た。 地元農家の方との交流を持つことが出来た。
児童の感想	去年と比べて稲を刈るのも早くなりました。前は、稲を束ねてしぼることがうまく出来なかったけれども、今回は上手にしばれたと思うからよかったです。
小学校の感想	地域の方々に教えていただくことで、交流を深めることが出来た。 また、日頃できない体験をすることができ、農業の基本を知り、お米の大切さも改めて理解することが出来た。
地元農家の感想	昨年よりも児童が作業の手順を理解し、スムーズに作業することが出来ました。「楽しかった！」という感想を聞き、大変うれしく思っています。米作りに興味を持ってもらえてよかったです。